# QY70をお買い上げのお客様へ

ソフトウェアのアップグレードに伴う取扱説明書内容の変更について

ヤマハミュージックシーケンサー QY70 をお買い求めいただきまして、 まことにありがとうございます。

このたび、同梱ソフトウェア(QYデータファイラー)のバージョンアップを行ないました。これに伴い、取扱説明書の記述を若干変更することが必要になりました。変更箇所は以下のとおりでございます。取扱説明書のそれぞれの該当箇所を以下のように読み替えていただきますようお願い申し上げます。

### 变更箇所

取扱説明書の種類	ページ	内容
QY70取扱説明書 ペーシックガイド QY70取扱説明書	4	付属品の変更(フロッピーディスク CD-ROM)
リファレンス編	163	付属品の変更(フロッピーディスク CD-ROM)
Windows QYデータファイラー取扱説明書 QY70取扱説明書 ベーシックガイド	1	QYデータファイラーのインストール方法の変更 MIDIドライバーのインストール方法の変更
	10	MIDIドライバーのイラスドール万法の友更
Macintosh QYデータファイラー取扱説明書 QYデータファイラー取扱説明書 QYデータファイラー取扱説明書	2 7 23	QYデータファイラーのインストール方法の変更 デバイスの設定の追加 OMSの説明の追加

### 付属品について

QY70 取扱説明書(ベーシックガイド: P.4、リファレンス編: P.163)

QY  $\vec{r}$  -  $\vec{r}$  -

フロッピーディスクがCD-ROMに替わりました(フロッピーディスクは付属しておりません)。  $CD-ROM(QY\ DATA\ FILER\ for\ QY70)$ から、QYデータファイラーなどをインストールしてご使用ください。

以下は、WindowsとMacintoshに分けて説明いたします。

Windowsをお使いのお客様 2ページ~3ページをお読みください Macintoshをお使いのお客様 4ページ~7ページをお読みください

## Windows をお使いのお客様へ

### QY データファイラーのインストール方法

QY データファイラー取扱説明書: P.1

QYデータファイラーをお使いになるには、まず付属のCD-ROMから、以下の手順でQYデータファイラーをインストールしてください。

QY データファイラーをWindows にインストールするには、 以下のコンピューター環境が必要です。

対応OS Windows98/95、またはWindows3.1

CPU 486SX/33MHz以上

実装メモリー 8MB以上 ハードディスク 3MB以上

画面 640×480ドット、256色以上

- 1. 付属のCD-ROM(QY DATA FILER for QY70)を、CD-ROMドライブにセットします。
- 2.「マイコンピュータ」の中のCD-ROMのアイコンをダブルクリックして開きます。
  - 「Japanese」フォルダをダブルクリックして開きます。
- 3. 「setup.exe」をダブルクリックします。 インストーラーが起動します。

ここから先は、画面の指示にしたがってインストールを進めてください。

#### мемо

Windowsをお使いの場合、上記手順でQYデータファイラーをインストールし、さらにMIDIドライバーをインストールする必要があります。MIDIドライバ - のインストール方法については、下記を参照してください。

### MIDI ドライバーについて

QY70 取扱説明書ベーシックガイド: P.18

Windows98/95またはWindows3.1をお使いの場合、付属のCD-ROMからMIDIドライバーをコンピューターにインストールする必要があります。Windows98/95をお使いの場合はYAMAHA CBX Driverを、Windows3.1をお使いの場合はYAMAHA CBX-T3 Driverをそれぞれ下記の手順に従ってインストールしてください。

YAMAHA CBX Driverのインストール (Windows 98/95用)

- 1. 付属のCD-ROMを、CD-ROMドライブにセットします。
- 2. 「マイコンピュータ」の中のCD-ROMのアイコンをダブルクリックして開きます。
- 3. 「Japanese」の中の「Win9x」フォルダをダブルクリックして開きます。
- 4. 「setup.exe」をダブルクリックすると、インストーラーが起動します。

ここから先は、画面の指示にしたがってインストールを進めてください。

YAMAHA CBX-T3 Driverのインストール (Windows 3.1用)

- 1. 付属のCD-ROMを、CD-ROMドライブにセットします。
- 2. プログラムマネージャウィンドウで、メイングループウィンドウの中の「コントロールパ ネル」をダブルクリックします。

コントロールパネルウィンドウが表示されます。

- 3. コントロールパネルウィンドウの中の「ドライバー」アイコンをダブルクリックします。 「ドライバーの設定、ダイアログボックスが表示されます。
- 4. [追加 ]ボタンをクリックします。 「ドライバーの追加」ダイアログボックスが表示されます。
- 5. 「一覧にない、または更新されたドライバー」が反転表示されている状態で、[OK]をクリックします。

「ドライバーの組み込み」ダイアログボックスが表示されます。

6. CD-ROMのドライブ名と、ドライバーの入っているフォルダ名を、タイプ入力します。

IBM-PC/AT互換機のDドライブにCD-ROMを挿入している場合は

D:\Japanese\Win31\IBMPC

NEC PC9801/9821シリーズのDドライブにCD-ROMを挿入している場合は D:¥Japanese¥Win31¥NECPC98 とタイプ入力します。

「OK をクリックします。

- 「一覧にない、または更新されたドライバーの追加 ダイアログボックスが表示されます。
- 7.「Yamaha CBXT3 Serial Driver」が反転している状態で、[OK ]をクリックします。 「Yamaha CBX T3 Serial Driver Setup」ダイアログボックスが表示されます。
- 使用するCOMポートを選択し、[OK をクリックします。 「システム設定の変更」ダイアログボックスが表示されます。
- 9. MIDIドライバーを有効にするために、[再起動する jボタンをクリックします。 これでMIDIドライバーのインストールは完了です。

IBM-PC/AT互換機と接続している場合は、QY70のHOST SELECTスイッチが[PC-2]に、NEC PC-9801/9821シリーズと接続している場合は[PC-1]にセットされていることを確認してください。

# Macintosh をお使いのお客様へ

### QY データファイラーのインストール方法

QY データファイラー取扱説明書: P.2

QYデータファイラーをお使いになるには、付属のCD-ROMから、以下の手順でQYデータファイラーをインストールします。また、MIDIドライバー(QY70データファイラーではMIDIシステムと呼びます)としてMIDI ManagerとOMSのどちらかをインストールしてください。両方インストールして、QYデータファイラーで使用するMIDIドライバーを切り替えることもできます (P.5)。

QY データファイラーをMacintoshにインストールするには、 以下のコンピューター環境が必要です。

対応OS 漢字Talk 7.1以上 CPU 68030以上 実装メモリー 3MB以上 ハードディスク 3MB以上 画面 256色以上

- 1. CD-ROMを、CD-ROMドライブにセットします。
- CD-ROMのアイコンが表示されるので、ダブルクリックして開きます。 「Japanese フォルダをダブルクリックして開きます。
- 3.「QY Data Filer for Mac」アイコンをドラッグして、ハードディスクの任意の場所にコピーします。

#### ・MIDI Managerを使う場合

4. 「MIDI Manager 2.0.2」フォルダをダブルクリックして開きます。その中身をすべて Macintoshの「システムフォルダ」アイコンにドラッグします。

「システムフォルダ」にドラッグされた各ファイルは、自動的に「システムフォルダ」内の適切な場所にコピーされますので、確認のダイアログが表示されたら、すべて[OK]をクリックしてください。

アップルメニューからPatch Bayを起動したい場合は、「システムフォルダ」にインストールされた「Patch Bay」ファイルを「アップルメニュー」フォルダにドラッグして移動してください。

5. Macintoshを再起動します。

これでQYデータファイラーのインストールは完了です。

**MEMO** 

MIDI Managerについて詳細は、QYデータファイラー取扱説明書23ページを参照してください。

- ・OMS(Open Music System)を使う場合
- 4.「OMS」フォルダをダブルクリックして開きます。「OMS Setup for QY70」フォルダをドラッグして、ハードディスクの任意の場所にコピーします。
- 5. 「Install OMS 2.3.3」、アイコンをダブルクリックすると、インストール画面が表示されます。必要に応じて「インストールする場所」を変更し、[インストール]をクリックするとインストールが始まります。
- 6. インストールが終わると、「インストールが完了しました」というメッセージが表示されます。[再起動]をクリックして、コンピュータを再起動します。 これでQYデータファイラーのインストールは完了です。

мемо

OMSを使用する場合はOMSのセットアップを有効にする必要があります。詳しくは、P.6を参照してください。

### デバイスの設定について

QY データファイラー取扱説明書: P.7 (追加)

QYデータファイラーがQY70との間でMIDIデータ(バルクデータ)を送受信するために必要なMIDIドライバー(MIDI ManagerまたはOMS)を設定します。

1. [設定]メニューから[MIDIシステム選択...]を選びます。 「MIDIシステムの選択」ダイアログが表示されます。



- 使用するMIDIドライバーを設定します。
   MIDI ManagerまたはOMSにチェックを入れます。
- 3. [OK]をクリックします。
  OMSをお使いの場合は、さらにOMSのセットアップが必要です。詳しくは、P.6を参照してください。

#### OMS について

QY データファイラー取扱説明書: P.23 (追加)

OMS(Open Music System)とは、MIDIアプリケーションとMIDIハードウェアやソフトウェアどうしのMIDIデータの送受信を総括的に管理するMacintoshのMIDIドライバーです。現在、数多くのミュージックソフトメーカーがOMSを採用しており、Macintoshのミュージック環境構築の基本システムとなっています。

OMSを用いてQY70とQYデータファイラーを使用するためには、OMSをインストール後、正しくセットアップする必要があります。付属のセットアップファイルを用いてシリアルポート経由で接続する場合のセットアップ方法を以下に説明します。USBインターフェースなどを用いて接続する場合のセットアップについては、インターフェースに付属の取扱説明書もご参照ください。

#### MEMO

OMSについて詳しくは、CD-ROMに付属のOMSマニュアJV OMS2.3J\_Manual.pdf』(PDF形式)をご参照ください。PDF形式のファイルをご覧いただくためには、CD-ROMに付属のAcrobat Readerをインストールしておく必要があります。

#### OMS のセットアップ方法

- 1. QY70のTO HOST端子とMacintoshのシリアルポートを接続し、QY70のHOST SELECTスイッチを[Mac]の位置にセットします。
- 2. ハードディスクにコピーした「QY Data Filer for Mac」のアイコンをダブルクリックしてQYデータファイラーを起動します。

Apple Talkがオンの場合は、アラートが出ます。「オフにする」をクリックしてください。

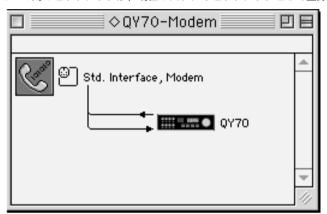
3. QYデータファイラーの[設定]メニューの[MIDIシステム選択...]を選択すると、「MIDIシステムの選択」ダイアログが表示されます。

[OMS]にチェックを入れて[OK]をクリックします。

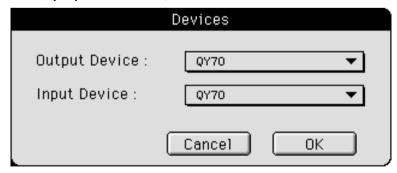


4. QYデータファイラーの[設定]メニューの[OMS設定...]を選択すると、OMS Setupが 起動します。OMS Setupが自動的に起動しない場合は、「Opcode」の中の「OMS アプリケーション」フォルダの中にある「OMS Setup」を選択します。

- 5. OMS Setupの ファイル メニューの 開く を選択すると、ダイアログが表示されます。「OMS Setup for QY70」フォルダ内にある「QY70-Modem」を選択して開きます。
  Performa など、モデムポートを使用できない機種の場合は「QY70-Printer」を開きます。
- 6. OMS Setupの[ファイル]メニューの[セットアップを有効にする]を選びます。 これでQY70用のセットアップが、現在のスタジオセットアップとして登録されます。



- 7. QY データファイラーのウィンドウをアクティブにして、[設定]メニューの[OMS MIDI 設定…]を選択すると、OMS MIDIの設定ダイアログが表示されます。 使用するポートにチェックを入れて、[OK]をクリックします。
- 8. [設定]メニューの[デバイスの設定...]を選択すると、デバイスの設定ダイアログが表示されます。ボックスをクリックして、[Output Device]と[Input Device」に「QY70」を選択して、[OK]をクリックします。



#### МЕМО

デバイスの設定ダイアログ上で「QY70」がうまく選択できない場合があります。ボックスをクリックしてプルダウンメニューを表示させ、「QY70」の表示の上でもう一度クリックしてください。

## ヤマハ株式会社



この取扱説明書は エコパルプ(ECF:無塩素系漂白パルプ)を 使用しています。